


【現場除雪事例：H13 岩手県 7】

除雪工夫分類	A3:除雪範囲の明示 / B5:除雪作業の省力・効率化
工事種別	河川工事
工事名称	湯田ダム川尻地区整備工事
施工場所	岩手県和賀郡湯田町川尻地内
工期	平成 13 年 10 月 20 日～平成 14 年 3 月 8 日
使用機材 / 機械	アルミスコップ / ブルドーザ (工事用道路除雪) D-30P、バックホウ (法面・構造物周辺除雪) 0.7、バックホウ (法面・構造物周辺除雪) 0.4
現場除雪の工夫・留意点等	<p>除雪作業にあたって、第一に重機の転落防止及び重機災害を防止する為、工事用道路及び盛土箇所に路肩表示杭を設置し重機が路肩より転落しないよう努めました。第二に除雪がスムーズに作業できるよう、資材置き場及び構造物付近に目印の杭を設置しました。除雪手順としては、工事用道路 始業前点検 ブルドーザで除雪 バックホウで排出 足回り清掃 構造物 始業前点検 人力で除雪 バックホウで排出 足回り清掃。使用する機材について留意した点としては、寒冷地仕様の油脂材を使用し燃料、冷却水の凍結等防止に努めました。また除雪作業終了後、重機の足回りの雪を清掃し凍結防止に努めました。除雪した雪を集積転圧しヤードを作り重機の停止場所及び資材の置き場に利用しています。構造物の除雪をなるべく少なくする為と養生を兼ねた移動用のハウスを設置しています。</p>
	
<p>移動ハウス設置状況</p>	

【現場除雪事例：H14 新潟県 4】

除雪工夫分類	B5:除雪作業の省力・効率化 / A4:早出や終了時の除雪
工事種別	河川工事
工事名称	渋海川統河河川工作物関連応急対策(一級)床固工工事
施工場所	新潟県刈羽郡小国町
工期	平成14年10月16日～平成15年3月15日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.8m ³ 、ブルドーザ排出ガス対策型普通 7t、バックホウ排出ガス対策型クローラ型山積 0.45m ³ (平積 0.40m ³)
現場除雪の工夫・留意点等	排水の水を利用し消雪出来る様に努めたが、冷たい水の為降雪量が多いとあまり効果が得られなかった。ブルドーザによる除雪は、作業員の通勤車両が通れるよう、また駐車スペース等、7時頃から除雪作業を行った。



作業現場人力除雪作業

【現場除雪事例：H13 新潟県 20】

除雪工夫分類	D1:構造物への配慮 / B5:除雪作業の省力・効率化 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	河川工事
工事名称	13災河第199号 羽根川13災河川災害復旧工事
施工場所	新潟県十日町市麻畑地内
工期	平成14年1月17日～平成14年3月31日
使用機材 / 機械	スコップ、スノーダンプ / バックホウ 0.7m ³ 級、バックホウ 0.25m ³ 級、ブルドーザー 3 t 級
現場除雪の工夫・留意点等	<p>作業用道路については、ブルドーザとバックホウの併用で、作業時間の短縮を図る。現場内除雪については、構造物があるので基本的には人力で行うが、掘削した底部付近の除雪はバックホウを併用して、人力の負担の軽減を図った。スコップは、除雪専用の物を決めておく。バックホウは、掘削作業が終わったら、平づめを装着して、除雪の作業もしやすい様にしておく。河川工事という事もあるので、作業用道路に川の水を少し上げ、雪ができるだけ積もらない様、工夫している。</p>



掘削底部の除雪はバックホウと人力の併用

【現場除雪事例：H13 新潟県 30】

除雪工夫分類	B5:除雪作業の省力・効率化
工事種別	河川工事
工事名称	交A特一 第 6 - 0 4 - 0 0 - 0 2号 主 柏崎高浜堀之内線緊急地方道(Aタイプ・特一)工事
施工場所	新潟県三島郡越路町大字浦 地内
工期	平成 13 年 10 月 9 日～平成 14 年 3 月 15 日
使用機材 / 機械	角スコップ / ブルドーザー D - 2、バックホウ 0.25 級、バックホウ 0.45 級、バックホウ 0.70 級
現場除雪の工夫・留意点等	掘削床よりの地下水を水中ポンプによりくみ上げ、人力除雪の補助、集積した雪の消雪に利用した。



【現場除雪事例：H13 富山県 3】

除雪工夫分類	B5:除雪作業の省力・効率化
工事種別	河川工事
工事名称	新屋堤水制及び環境整備合併工事
施工場所	富山県下新川郡入善町浦山新及び墓ノ木地先
工期	平成13年11月1日～平成14年3月31日
使用機材/機械	
現場除雪の工夫・留意点等	湧水を活用し、積雪にならないようにした。
 <p>湧水による消雪状況</p>	

【現場除雪事例：H14 石川県 5】

除雪工夫分類	B5:除雪作業の省力・効率化
工事種別	河川工事
工事名称	石川北部 RDF 専焼炉設置整備工事（洪水調整池工）
施工場所	石川県羽咋郡志賀町
工期	平成 14 年 10 月 18 日～平成 15 年 3 月 20 日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.8m3
現場除雪の工夫・留意点等	法面上の雪を人力により底部に落とし、現場湧水を使用して融雪した。



【現場除雪事例：H13 青森県 8】

除雪工夫分類	B5:除雪作業の省力・効率化 / E:地域住民への配慮
工事種別	河川工事
工事名称	H.12. 板柳築堤玉川地区その他工事
施工場所	青森県北津軽郡板柳町大字灰沼地内
工期	平成13年3月23日～平成14年3月20日
使用機材 / 機械	スコップ、雪ハネ / バックホウ 0.6m ³ 、小型除雪車除雪幅 1.3m、トラクタショベル 0.3m ³
現場除雪の工夫・留意点等	出来るだけ、圧積した雪を集積して、体積の減量化を図った。一部工区については、生活道路を工事用道路として兼用した為、地域住民からの苦情が無い様努めた。



小型除雪車による生活道路の除雪